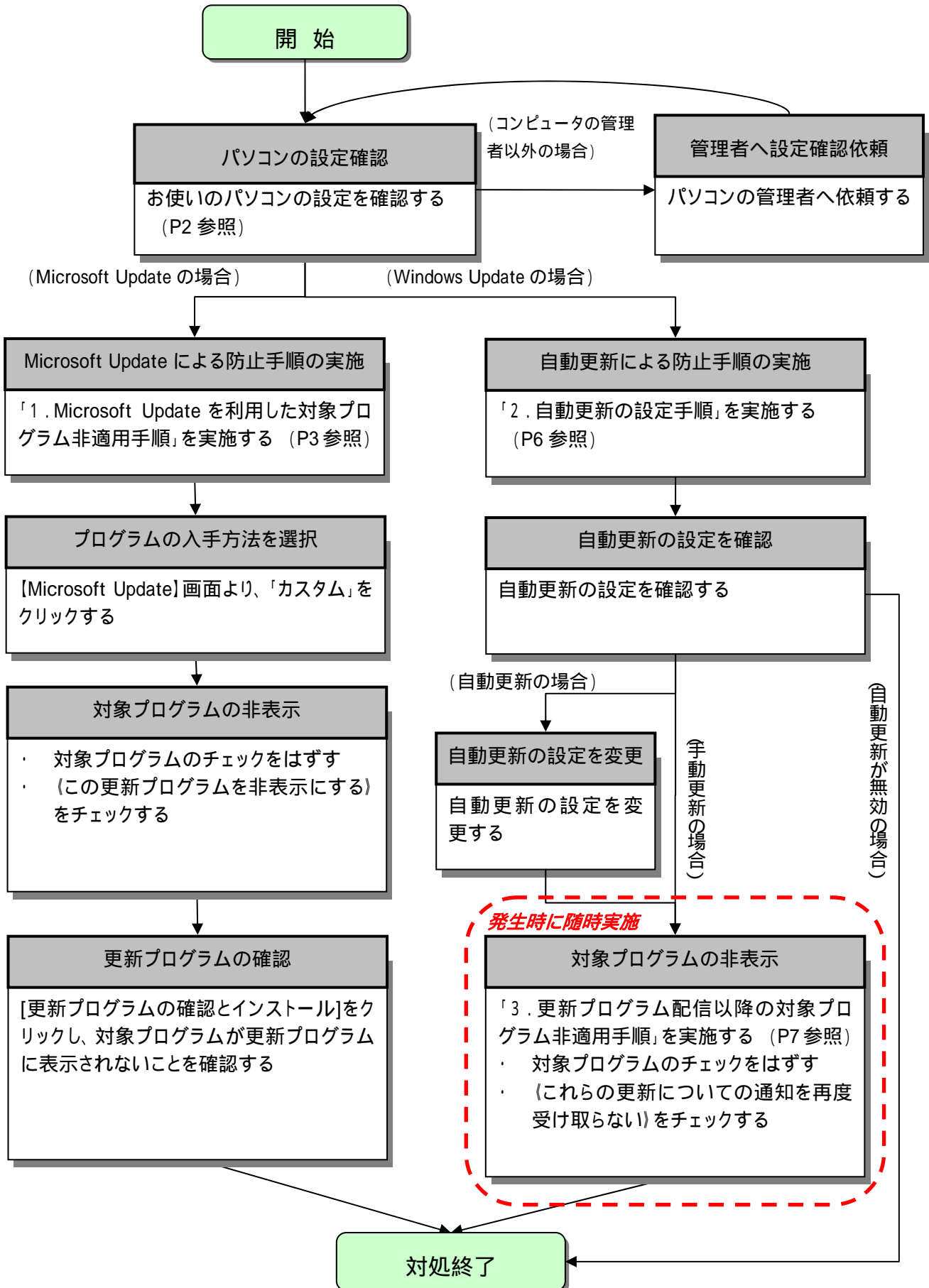


# Office 更新プログラム適用防止手順

## 防止手順の主な流れ

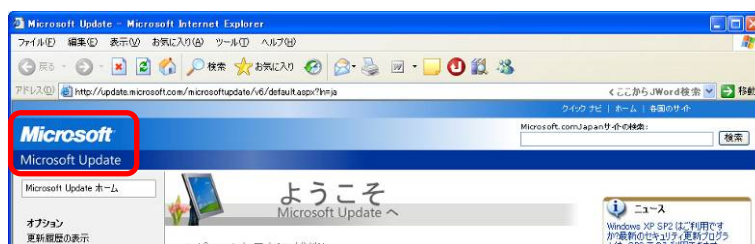
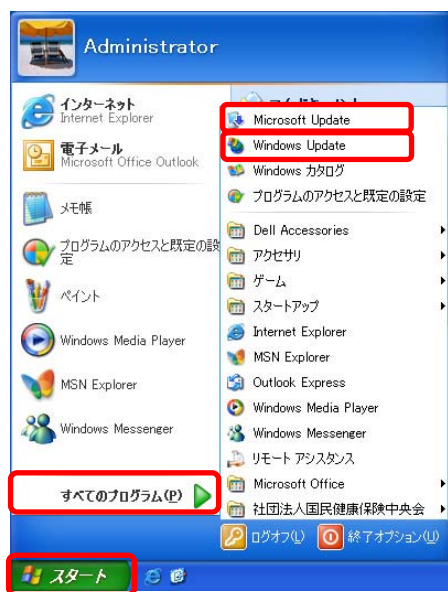


## お使用のパソコンの設定を確認

パソコンの設定により、防止手順が異なりますので、以下の手順で設定を確認し、該当する手順へお進みください。


**お使用のパソコンのユーザーがコンピュータの管理者(Administrator)ではない場合、適用防止の設定を行うことができませんので、パソコンの管理者に設定の変更を依頼してください。**

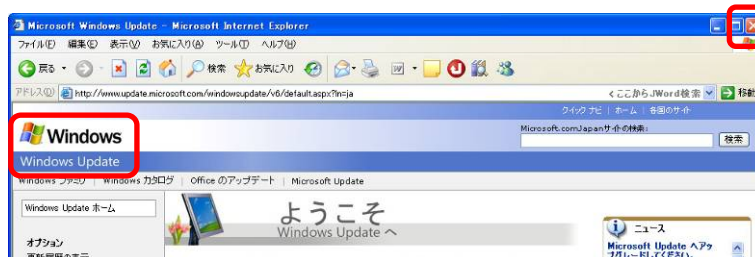
「スタート」メニューの「すべてのプログラム(P)」から、「Microsoft Update」または「Windows Update」を選択すると、Microsoft Update の画面が表示されます。



上記の通り、画面に「Microsoft Update」と表示されましたら、P3 「1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順」へ進んでください。

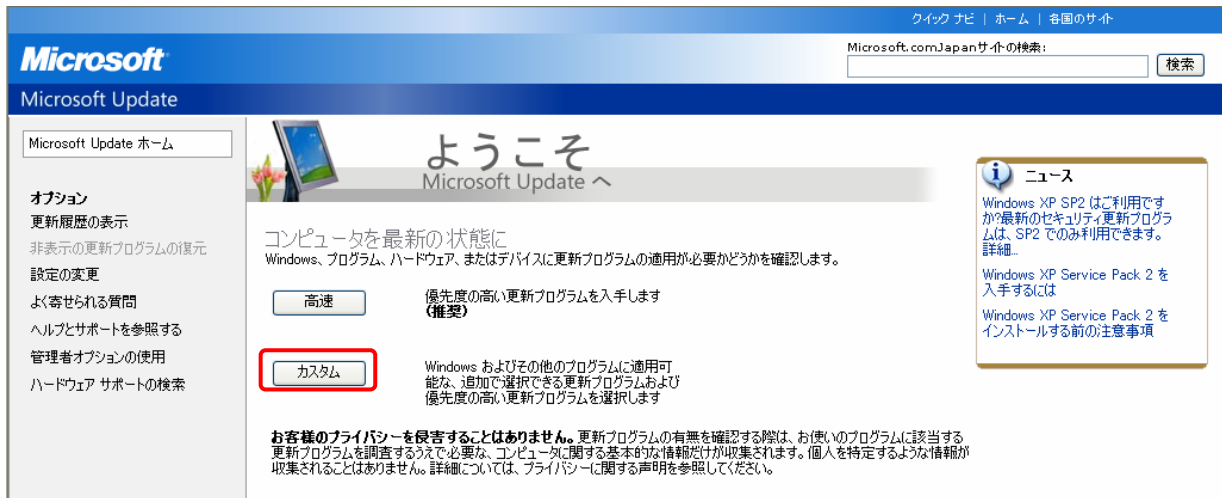
### Point ! 画面に「Windows Update」と表示された場合

画面に「Microsoft Update」が表示されず、「Windows Update」が表示された場合は  をクリックして画面を閉じ、P6 「2. 自動更新の設定手順」へ進んでください。

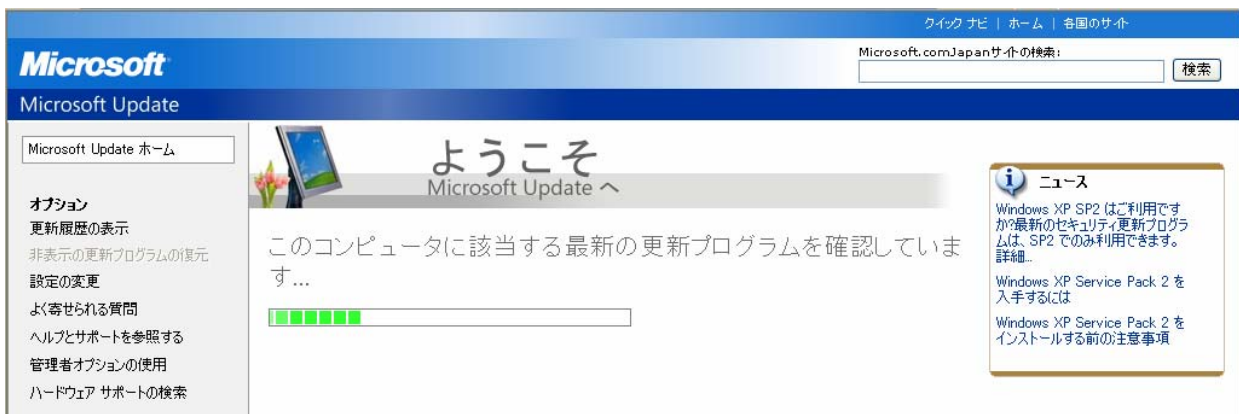


## 1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順

「カスタム」ボタンをクリックします。



「このコンピュータに該当する最新の更新プログラムを確認しています...」と表示されます。確認が終了するまで数分かかります。



**Point !** 画面に「一部の Windows コンポーネントで…」と表示された場合

画面に「一部の Windows コンポーネントで…」と表示された場合は、Microsoft Update に必要なソフトウェアをインストールする必要があります。

以下のサイトの手順 8. ~ 11.までを参考にインストールを実施してください。

(手順 12.で「高速」ボタンをクリックしないように注意してください。)

その後、当ページの手順 に戻り、手順を進めてください。

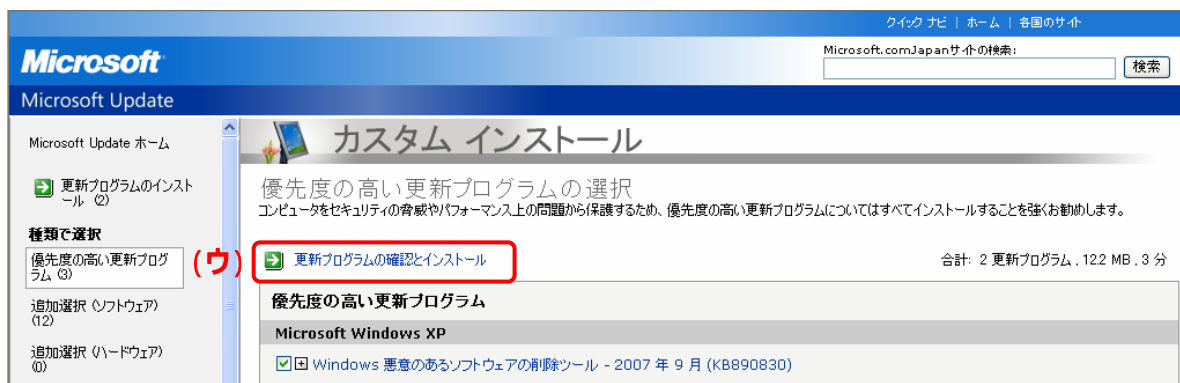
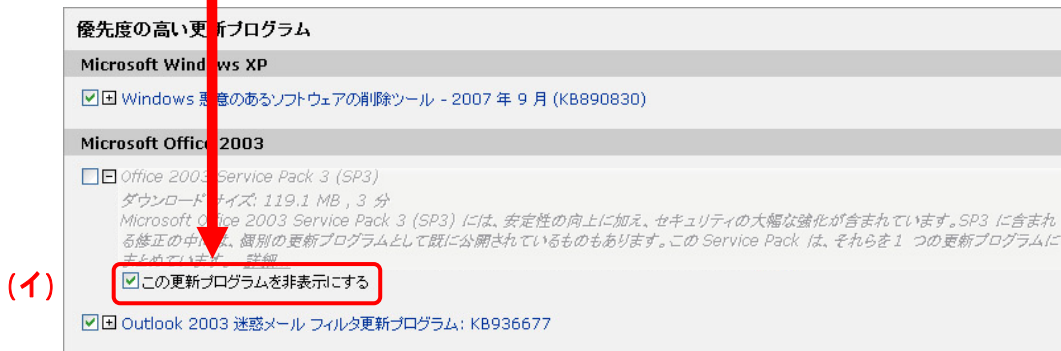
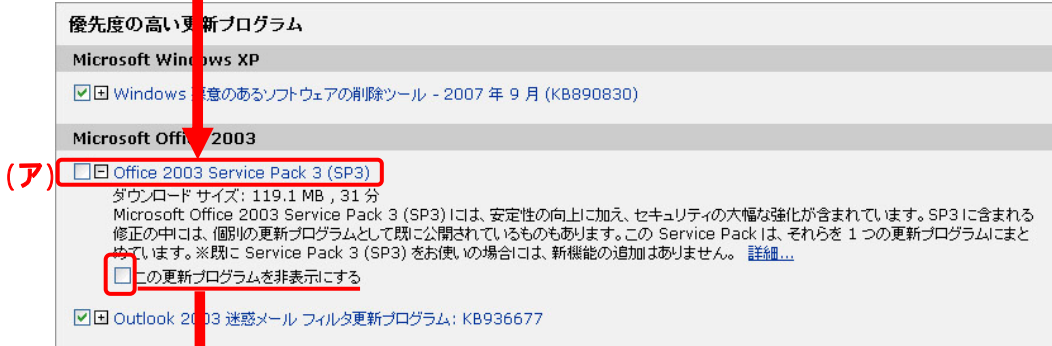
Microsoft Update 利用の手順 (URL をクリックすると別ウィンドウで開きます)

<http://www.microsoft.com/japan/athome/security/update/j.musteps.mspx>



[カスタムインストール]画面が表示されたら、(優先度の高い更新プログラム)欄にある対象プログラムのチェック(ア)をはずし、追加表示された説明文の一番下にある(この更新プログラムを非表示にする)にチェック(イ)を入れて、[更新プログラムの確認とインストール](ウ)をクリックします。

ここでは、Office 2003 Service Pack 3 (SP3)を例にしています。アナウンスがある対象プログラムに読み替えて設定を行ってください。



手順 で非表示に設定したプログラムが《優先度の高い更新プログラム》欄から消え、《重要》欄に非表示された更新プログラムがある旨がアナウンスされます。今後は、高速インストールおよび、カスタムインストールを行っても、対象プログラムが更新プログラムに表示されることはありません。



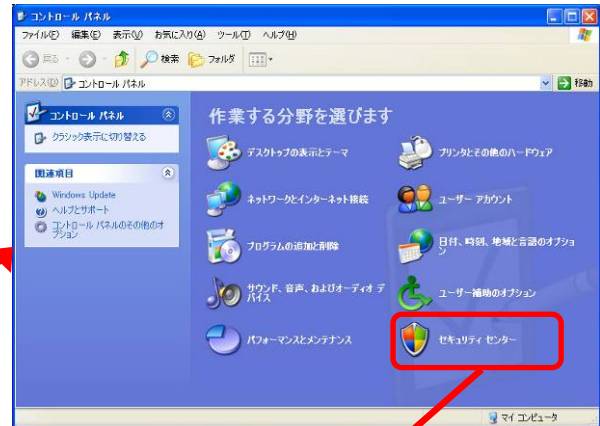
以上で、対象プログラム適用防止の設定は終了となります。

本操作後は【Microsoft Update】の高速インストール及び、自動更新による対象プログラムの適用が防止されます。

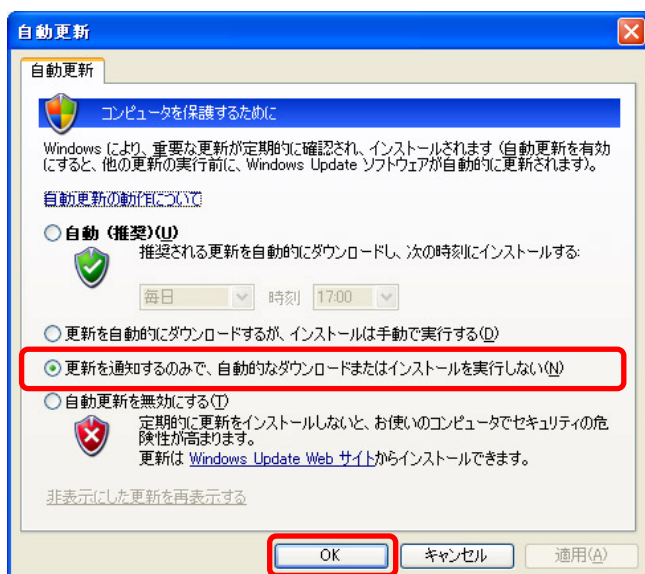
「1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順」を実施している場合、これ以降の操作は必要ありません。

## 2. 自動更新の設定手順

「スタート」メニュー 「コントロールパネル(C)」 「セキュリティセンター」 「自動更新」の順にクリックします。 Windows2000 の場合は「スタート」 「設定(S)」 「コントロールパネル(C)」 「自動更新」の順です。



【自動更新】画面が表示されるので、設定を確認してください。



「自動 (推奨) (U)」が選択されている場合

設定を「更新を通知するのみで、自動的なダウンロードまたはインストールを実行しない」に変更してから「OK」をクリックします。

「更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する(D)」が選択されている場合

変更せずに「OK」をクリックします。

「更新を通知するのみで、自動的なダウンロードまたはインストールを実行しない(N)」が選択されている場合

変更せずに「OK」をクリックします。

「自動更新を無効にする(T)」が選択されている場合

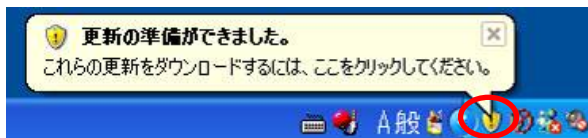
変更せずに「OK」をクリックします。防止手順は不要なため、操作は終了となります。

ここからは対象プログラムの自動更新による配布が開始された日以降に随時発生する手順になります。

### 3. 更新プログラム配信以降の対象プログラム非適用手順

Microsoft 社より重要な更新プログラムが配信されると、パソコンの画面右下に次のようなバルーンメッセージが表示されますので、メッセージかアイコンをクリックします。

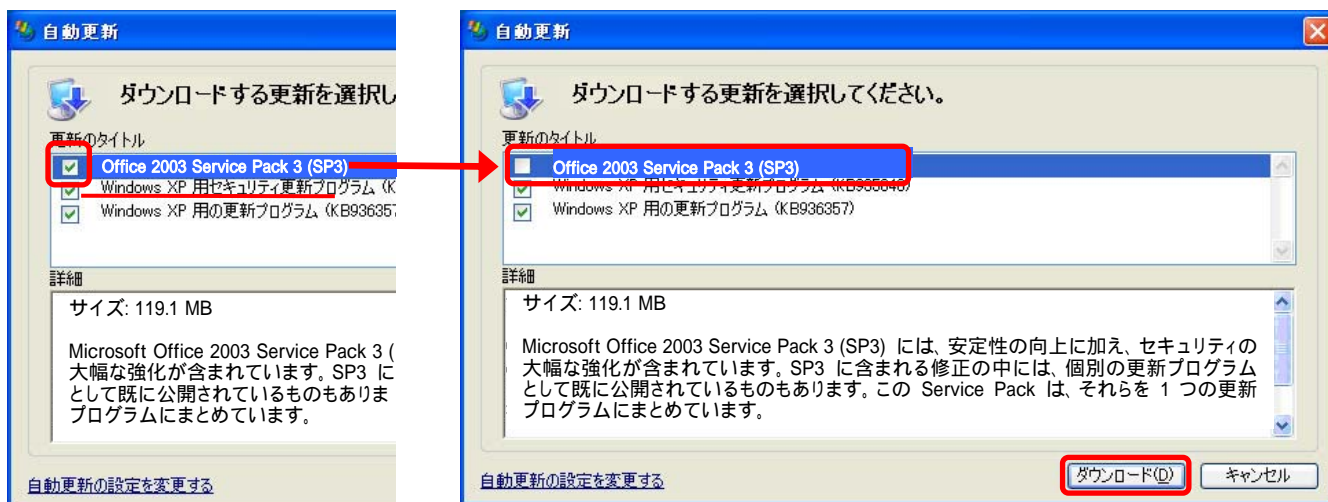
「2. 自動更新の設定手順」の手順 で自動更新の設定を「 」にしている場合、メッセージの内容が「これらの更新をインストールするには、ここをクリックしてください」と表示されます。



「ダウンロードする更新を選択してください。」と表示されるので、対象プログラムのチェックをはずし、「ダウンロード」をクリックします。

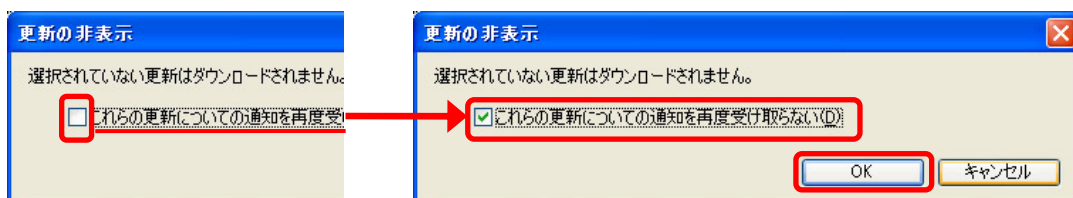
ここでは、Office 2003 Service Pack 3 (SP3) を例にしています。アナウンスがある対象プログラムに読み替えて設定を行ってください。

「2. 自動更新の設定手順」の手順 で自動更新の設定を「 」にしている場合、本画面の前に 高速インストール 及び カスタムインストール を選択する画面が表示されますので、 カスタムインストール を選択してください。また本画面のメッセージ内容は「インストールする更新を選択してください。」となり「ダウンロード」ボタンは「インストール」ボタンへ置き換えて操作をお願いします。

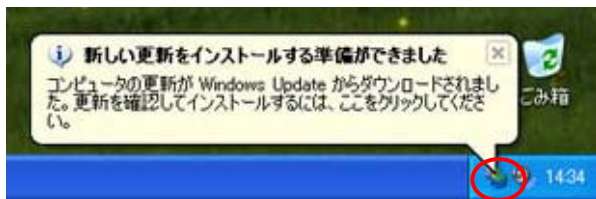


次の画面が表示されたら、(これらの更新についての通知を再度受け取らない(D)) にチェックをつけて、「OK」ボタンをクリックします。これで手順 でチェックをはずした更新プログラムは非表示に設定されます。本操作後は、自動更新により対象プログラムが適用されることはなくなります。その他の更新プログラムをインストールする場合は、手順 に進みます。

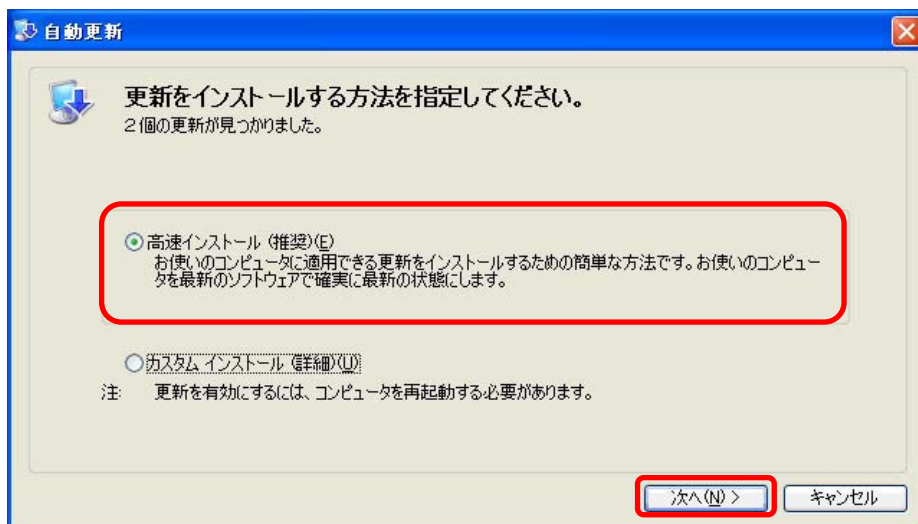
「2. 自動更新の設定手順」の手順 で自動更新の設定を「 」にしている場合、メッセージの内容が「選択されていない更新はインストールされません」と表示されます。また本操作後は、対象プログラム以外の更新プログラムがインストールされます。防止手順は以上で終了となりますので、次ページ以降の操作は不要です。



更新プログラムのダウンロードが完了すると、パソコンの画面右下に次のようなバルーンメッセージが表示されますので、メッセージかアイコンをクリックします。



【自動更新】画面が表示されます。 高速インストール(推奨)(E) を選択し、「次へ(N)」をクリックします。対象プログラム以外の更新プログラムのインストールが開始されます。



以上で、設定は終了となります。